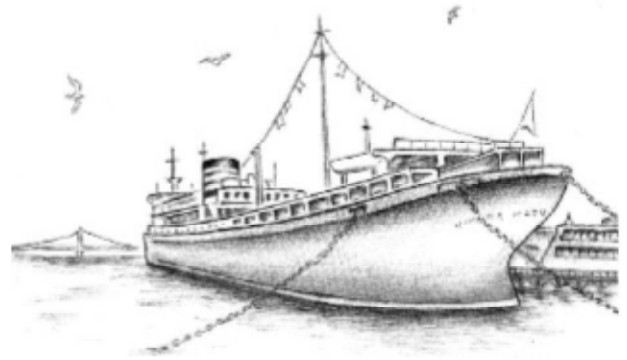


[今月の詩篇]  
第12篇

主よ、あなたはその仰せを守り  
この代からとこしえに至るまで  
わたしたちを見守ってくださいます。



## 分裂をもたらす愛

聖書の中で心に残る言葉に線を引く習慣のある人は多いと思います。わたしもそうすることをお奨めします。線が増えてくるに従って、聖書が自分の聖書になります。

でもある人が、線が引いてない箇所こそ大事だと言っていました。そこにまだ自分の気づいていない真理、あるいは直面することを避けてきた真実があるからです。今日の箇所もそのひとつでしょう。

この箇所の言葉にとまどうのは、自分が抱いている主イエスのイメージと、ここにある主の言葉が離れていると思うからです。この言葉が、愛の方である主イエスにふさわしくないように思えるのです。しかしそれは間違いです。これは主イエスの深い愛から出た言葉です。ただ、主イエスの愛が、わたしたちとの愛とは違うのです。

誰でも人を好きになることがあります。この人とずっと一緒にいたいと思い、相手もそう思ってくれて、結婚しようと考えます。でも家族がそれに反対することがあります。教会の結婚式で花嫁の親族が座る席に、誰もいないことがありました。家族がみな、その結婚に反対だったのです。それでも愛を買って結婚しました。その時、花嫁は、家族と断絶したのです。愛を貫くことが、時には家族を分裂させるのです。

主イエスとの関係でも同じことがあります。皆さんが主イエスを信じて、洗礼を受けたいと言った時、家族は何と言うのでしょうか。も

し反対を押しきって洗礼を受ければ、その時家族が分裂するでしょう。

主イエスの、わたしたちに対する愛は、真実です。今日の箇所で「わたしには受けねばならない洗礼がある」と主は言われます。十字架の死のことです。わたしたちを愛して、主は命を捨てられました。主イエスにとって、愛することは、その人のために命を捨てることです。それほどの愛をもって、わたしたちを愛されるのです。

だから主は、わたしたちの肉体も心も魂も、すべてをご自分のものにしたいと願われます。第二コリント書の第五章に、主が命を捨てられたのは、わたしたちがもはや自分のために生きるのではなく、主イエスのための生きるようになるためだ、と書いてあります。それが主の愛です。

それはわたしたちの中に、火を投げ込みます。自分を自分のものにしたいという強い思いが、わたしたちの中にあるからです。だから主は、自分を捨てて、わたしに従いなさい、と言われました。

わたしたちの愛は中途半端なものです。しかし主イエスの愛は真実です。真実だから、わたしたちのすべてを求めます。それはわたしたちに決断を迫ります。中途半端な態度は許されません。真実には、真実をもって答えるしかないのです。

## 《 今日の礼拝 》

2017年8月27日 (日)

夏期礼拝 (10:00より)

司 式 山名 隆史 兄 / 聖餐司式 吉村 和雄 牧師

○ 前 奏 「ヴィヴァルディによる協奏曲」  
J.S.バッハ

○ 讃 美 「山も野辺も空も」  
1. 山も野辺も空も 林も流れも  
み神のみ心を あらわにしめせり

2. み手になりしものは 喜びに踊る  
我らももるとともに み恵を歌わん  
アーメン

○ 十 戒  
○ 告白の祈り  
○ 献 金 ソプラノによる讃美  
「主の祈り」 Malotte

○ 奉 献 額  
○ 使徒信条  
○ 牧会の祈り  
○ 主の祈り  
○ 聖書朗読 ルカ 13章22～30節 (新約P.135)  
○ 説 教 「狭い戸口から入りなさい」  
吉村 和雄 牧師

○ 讃 美 讃美歌Ⅱ 189番  
1. おかの うえの 教会へ のぼる 石だたみ  
はるは さくらの はなびら  
手のひらに うけてのぼる

(おりにかえし)  
ほら ディンドン ディンドン さやかに やさしく  
ベルは なりわたる ああ なつかしい 教会へ  
きょうこそ みんなで かえろう

2. なつは みどり さわやか かげも すずしくて  
たかく 戸ぶえ ふいては  
かたくみあわせてのぼる

(おりにかえし)  
ほら ディンドン ディンドン さやかに やさしく  
ベルは なりわたる ああ なつかしい 教会へ  
きょうこそ みんなで かえろう アーメン

- 聖 餐 「空中庭園」 J.アラン
- 報 告
- 頌 栄
- 派遣の言葉
- 祝 福
- 後 奏 「協奏曲ト長調」 J.S.バッハ

## 《 今日のお知らせ 》

○ 今日の礼拝後、正午から午後1時半まで、ホールでバザー実行委員会を開きます。各店の責任者はご参加ください。

○ 今日まで、朝10時からの一回礼拝を続けて来ましたが、来週9月3日から、朝9時半と11時10分の2回礼拝になります。時間を間違えないように、ご注意ください。

○ 次週の第2礼拝後、久しぶりにハイデルベルク信仰問答を学ぶ会をします。今回は、問46～49を学びます。主の昇天についてのところです。よく読んでご参加ください。

○ 今日の礼拝後、幼稚園合のコスモス(礼拝堂に一番近いお部屋)で紫園香音楽伝道師の資料による讃美と祈りの会が開かれます。どうぞご参加下さい。



## 《 次週の礼拝 》

第一礼拝 (9時30分)

讃美歌 301番 讃21 57番  
説 教 「末席に座りなさい」  
聖 書 ルカ 14章7～14節  
説教者 黄 允湜 副牧師

第二礼拝 (11時10分)

讃美歌 56番 172番  
説 教 「キリストへの真心」  
聖 書 IIコリ 11章1～6節  
説教者 吉村 和雄 牧師

